# 京町家通信

KYOTO's きょうの TODAY's　MACHIYA まちや MACHIYA

KYOMACHIYA PRESS　Vol.131
2022年12月　発行

## 京町家再生研究会理事長就任のご挨拶

令和4年5月14日、京町家再生研究会の令和４年度（2022年度）の総会終了後、理事会が開催され、小島富佐江前理事長の理事長職退任に伴い、新たに当方が理事長に推挙され、理事各位の承認を得て理事長職を拝命することとなりました。

当方が再生研に参加させていただいたのは2003年に京都府から委託された「京町家の建築用材に関する基礎調査」の報告書作成がきっかけでした。以来、幹事として様々な活動に参加するなかで京町家について学び、見分をひろめることができました。また、連携して町家改修の実務を担う京町家作事組にも加えていただき、改修の現場に関わらせていただきました。先達の活動の蓄積と教えに感謝の気持ちを新たにしています。

再生研は設立以来30年が経過し、その間、望月秀祐氏、大谷孝彦氏、小島富佐江氏が理事長職を担われ、会の活動を主導いただきました。そのあとを引き継ぐこととなりましたが、若輩でもあり、経験も知識もまだまだ不足していると思いますが、すこしでも会のお役に立てるよう努めていきたいと考えています。

今後の活動については、出来る限りこれまでの活動を継続しつつ、少しずつでも進展を図りたいと考えています。

法的問題、社会状況の変化への対応など、課題は大きく、解決の見通しをたてることは容易ではありませんが、それを見据えつつ、出来ることから、個々の活動を進めていきます。

京町家設計塾は第５期の募集を開始し、親子体験教室は状況をみて再開する予定です。京町家と家具の関わり、大型町家の再生についても検討を継続していきます。「もみじの小路」、「宇治小倉の町家再生」などの具体的な案件に引き続き、「羽曳野の町家再生」など、新たな案件にも取り組みつつあります。例会や勉強会では「棟梁のお話し」や再生事例の見学会の他、若手設計者による町家再生の取り組みについてお話をお聞きするなど視野を広げて学ぶ場を設けていくことを計画しています。防火と防災、構造の考え方についても、継続して勉強会を開催していく方針です。その他、新たな相談や状況に応じ、臨機応変に活動を展開したいと考えています。

会員の皆様に於かれましては、引き続き、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人　京町家再生研究会
理事長　内田康博

第五期　京町家設計塾　実測調査

同左

## 総会報告

### ◇京町家再生研究会

久しぶりに本部に集まり、オンラインの参加者も交えて、総会を開催いたしました。事業報告、計画予算については議案通り承認をいただきました。前年度に報告した通り、役員改選を行いました。設立以来、会の中心として活躍されてきた木下龍一理事、監事として見守ってくださった田中昇監事が退任の意向を示されており、理事には友の会の事務局として活動を支えている惣司めぐみ氏、監事にはアラキ工務店社長の荒木勇氏の新任が承認されました。
顔を合わせて忌憚の無い意見交換ができること、遠方からもオンラインで参加できること、など、現状やこれからの方向性について、情報共有を行いました。
表紙で紹介しております通り、終了後の理事会で、10年間理事長を務めた小島富佐江理事が理事長を退任、新たに内田康博理事が理事長に選任されました。
設立30周年を迎え、世代交代をはかりながら、京町家とともに再生し続けていくよう、今後とも皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。　　文章　丹羽結花

| | |
|---|---|
| 日　時 | 5月14日（土）10時30分から12時15分 |
| 場　所 | 本部 |
| 参加者 | 13名（内、4名がオンライン参加）、委任状21名 |

### ◇京町家友の会

新型コロナ感染症の影響で、例年よりも少し遅い開催となりましたが、２０２２年度の京町家友の会総会を３年ぶりに開催することができました。
参加人数はいつもより控えめとなりましたが、総会の会場で直接、会員のみなさんにお目にかかれることができ、大変うれしい総会となりました。今回は、友の会初の試みとして、総会にオンライン参加も可能にしたところ、３名の会員さんにそれぞれのご都合に合わせて、参加していただけました。
総会はくろちく「天正館本店」で行い、総会後は一般公開をはじめられたばかりの「八竹庵」（旧川崎家住宅）を、オーナーの黒竹さんのご案内で見学しました。黒竹さんには、八竹庵と黒竹さんとの出会いや縁、思い入れなどを、さんさんと美しい日差しが入り込むお座敷で、じっくりお話を伺いました。なごやかで、楽しい、とても贅沢なひと時でした。
今年度の友の会は、勉強会などはオンラインで、見学会は現地に皆様と一緒にお出かけをし、さらなる交流を広げていきたいと考えています。新しい試みとしては、総会後、友の会の会員さん限定の公式LINEアカウントを取得しました。InstagramやFacebookでの公式な発信とともに、郵送でお届けしている勉強会や例会といった会員限定の案内や、ちょっとした事務局のひとりごとを、不定期ですがお届けしていく予定です。
今年度もどうぞよろしくお願いいたします。
京町家友の会事務局　惣司めぐみ

友の会「八竹庵」見学会

友の会「総会」

特定非営利活動法人　京町家再生研究会
京町家友の会

604-8214　京都市中京区新町通錦小路上る百足屋町 384 番
TEL　075-221-3340
FAX　075-231-0727
E-mail　saisei@kyomachiya.net（京町家再生研究会）
tomonokai@kyomachiya.net（京町家友の会）

京町家情報センター

604-8241　京都市中京区三条通新町西入釜座町 32 番
TEL　075-213-1430
FAX　075-213-3013
E-mail　joho@kyomachiya.net

オーナー登録数：延 239　物件登録数：延2223
ユーザー登録数：延 1863　成約件数：延 245
（2022 年11月 2 日現在）

# スペースデザインカレッジ

## 「京町家の保存と再生コンペティション2022」開催報告&投票結果発表

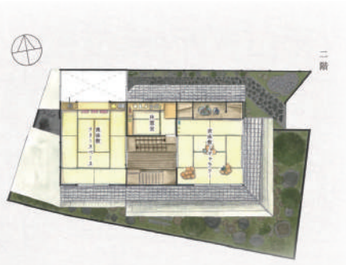
スペースデザイン設計科・インテリアデザイン設計科2年生の授業課題として、年々消えゆく京町家の再生に向けた提案を行うこの取り組み。京町家再生研究会の小島様、内田様のご協力のお陰で18年目となりました。
今回の舞台は、東山区宮川町にある町家。学生3~4名から構成されたチームで課題に取り組みます。漠然と利用することだけを考えるのではなく、町家としての価値を高めて持続可能な仕組みを提案することが求められました。
各チーム思い思いの「使い方」を表現し、去る5月13日にはクライアントの皆様に向けてプレゼンテーションを行いました。その場でご講評いただき、プレゼンテーション終了後はクライアント様と担当講師陣による投票を行い、さまざまな観点から優れた提案をしたチームを選出しました。この度ご協力いただいた皆様へ、心より御礼申し上げます。

各作品の全容は、当校のホームページからご覧いただけます。

プレゼンテーションの様子

## 最優秀賞　継ながる町家 えんと

Dチーム（京都校）　小八重咲良 / 小松寧音 / 北村亜梨沙 / 福田優



### 作品について

私たちは、「継ながる町家」をコンセプトに、京都の伝統文化を地域の子どもたちに継承する文化教室を提案しました。

思い出と趣の詰まった町家を、次の百年にも継なげるために、「今の意匠を活かすこと」は勿論、継なぎ手・担い手となるこどもたちに愛してもらえるよう、「新たな風を吹き込むこと」を目指した計画です。

たくさんの人が集い、たくさんの会話が生まれ、たくさんの笑顔が溢れる、皆を継なぐ町家となることを願っています。

## 優秀賞　宮川町サロン ゆるね家

Cチーム（京都校）　田中響 / 山元菜摘 / 米川みのり

### 作品について

歌舞伎の隆盛とともに発展した花街宮川町。芸に生きる芸妓、舞妓達が育んだ歴史が根付いているこの町で、「宮川サロンゆるね家」を提案しました。“癒・流・寧”をテーマに、風や水の流れを感じながら穏やかな時間を過ごしてほしいという願いをこめて名付けました。

昼間は、1Fに観光客に向けた足湯と薬膳カフェスペース、2Fに芸舞妓達のコミュニティサロンを設けました。

夜は一般客でも芸舞妓さんの舞を見ることができるお茶屋体験の場となっています。この場所が、宮川町や京町家の文化継承の１ページとなることを願います。

## 花弁（はなびら）　花が舞うように地域に広がるお弁当屋さん

Aチーム（大阪校）　井上絢伽 / 入浦菜月 / 髙﨑さゆり / 原穂乃花

### 作品について

私たちは京都の仕出し文化と町家を掛け合わせたお弁当屋さん、花弁（はなびら）を提案します。

お弁当は人や場所を選ばず手軽に食べられる良さがあります。敷居が高く感じられる京町家をお弁当屋さんにすることで、多くの人にお弁当を介して町家の魅力を知ってもらえると考えました。地域住民や観光客のコミュニケーションの場となるように計画しました。

## みやっこ保育園　Bチーム（大阪校）　小田栞里 / 芝地秋優美 / 向井静香 / 三野なつみ

### 作品について

私達は町家やその暮らしを体験できる保育園として「みやっこ保育園」を提案します。地域住民であり、これからの未来を担う子どもたちが暮らしに思い出や親しみを持つことが「残していきたい」という気持ちに繋がると思い、保育園を計画しました。

暮らしを体験できる特別活動として、台所体験・障子張替え体験・漆喰塗替え体験・華道・茶道などがあります。子供たちがみやっこ保育園を通して健やかに成長することと、そんな子供たちが大人になったときに町家が継承されていくことを願います。

ご協力いただきました皆さまに心より御礼申し上げます。


スペースデザインカレッジ

東京校　〒171-0022
東京都豊島区南池袋2-27-8
南水ビル6F
TEL.03-5952-0452

京都校　〒604-8152
京都市中京区手洗水町650
四条烏丸スタービル8F
TEL.075-253-1561

大阪校　〒530-0047
大阪市北区西天満2-8-1
大江ビルヂング202、203、218
TEL.06-6365-0017

SPACE DESIGN COLLEGE
スペースデザインカレッジ